

会報 第73号 / 平成28年1月15日

公益社団法人
湯沢市シルバー人材センター
〒012-0857 秋田県湯沢市千石町1丁目8番16号
電話 72-6200 F A X 72-6123
E-mail yuzawa@sjc. ne. jp



シルバー ゆざわ



シルバーの日 各地区ボランティア活動

湯沢地区 うどんエキスポ会場の清掃



雄勝地区 おがち保育園の除草



稲川・皆瀬地区 あおぞら保育園の除草



新年のご挨拶



理事長 吉田 秀夫

謹んで年頭の御祝詞を申し上げます。
また、会員の皆さん、市民の皆さん、関係者各位には常日頃から当センターの事業運営につきましてご支援、ご協力をいただき感謝とお礼を申し上げます。
さて、急速に高齢社会を迎え、今後の長寿化の進展が見込まれる中で人生100年時代を想定した

新年のごあいさつ



湯沢市長 齊藤 光喜

謹んで新年のお祝いを申し上げます。
湯沢市シルバー人材センターの会員の皆様におかれましては、よき新年をお迎えのことと存じます。昨年は、市政推進に格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
貴センターは、日々着実に実績を積み重ねられ、年々その業績の

生きがいづくり、労働力の確保などの観点から生涯現役で活躍し続けられるような社会環境を整えていくことが課題となつてまいりました。このような状況を踏まえまして、厚生労働省では「生涯現役社会の実現に向けて雇用・就業環境の整備について」検討を進めた結果、その報告では「年齢にかかわらず生涯現役で働ける環境を作り出すことは、高齢者が生産者、納税者、消費者として社会の中で大きな役割を果たすことにつながる、社会経済の活力を維持向上させるだけでなく、高齢者自身の健康寿命が延伸され、心身と

拡充を図られながら発展を遂げられております。これも、皆様の御努力と役員皆様の御尽力によるものであり、深く敬意を表します。近年、少子高齢化や人口減少等の様々な問題を抱える中、今後それを克服し、成長を実現していくためには、若者・女性に限らず、高齢者の方々の活躍も、一層促進していくことが重要と考えております。
貴センターは、豊富な人脈に加え、その方々の力を地域社会に活かすシステムを持つておられます。働く意欲、様々な経験や技能、知恵等を地域社会で発揮していただくことが、今後、より重要な役割を担ってくださると思われま

もに豊かに暮らしていくうえで極めて重要である。」としており、安倍内閣総理大臣からも「シルバー人材センターにはさらにその機能を発揮してもらいます。」との発言があり、更にその機能強化が求められることになりました。
湯沢雄勝地域の求人倍率が低迷している中、民業圧迫という制約もありますが、当センターでは役員総力を挙げて就業機会の確保に取り組みでまいります。
本年も市民の皆さん、関係団体各位からより一層のご支援と、ご指導とご協力をいただきますようお願いを申し上げます。新年のご挨拶いたします。

ンター会員の皆様の積極的な社会参加が、地域社会の更なる活性化に繋がるものと期待しております。現在、当市が実施する事業におきましても、貴センター会員の皆様のお力を大いに発揮していただいております。今後とも、貴センターと連携・協力を図りながら、高齢者の方々の社会参加の促進、経験や技能、知恵等を存分に発揮し活動できる機会の提供等に努めて参りたいと存じます。
結びになります。本年も湯沢市シルバー人材センターの御発展と役員並びに会員の皆様の御健康と御活躍をお祈り申し上げます。新年のあいさついたします。

今年もよろしく
お願いいたします

- | | | | | | | | | |
|----------|-----------|----------|----------|---------|----------|----------|----------|----------|
| 理事 吉田 秀夫 | 副理事 佐藤 祥一 | 理事 佐藤 和夫 | 理事 加藤 俊一 | 理事 菅 貞吉 | 理事 阿部 清一 | 理事 高橋 清一 | 理事 柴田 忠治 | 理事 栗津 悦一 |
|----------|-----------|----------|----------|---------|----------|----------|----------|----------|

事務局職員

- | | | | | |
|------------|-------------|----------|-----------|------------|
| 常務理事 阿部 明美 | 兼事務局長 佐藤 明子 | 主任 山田 明子 | 副主任 稲葉 圭子 | 臨時職員 布目 弥子 |
|------------|-------------|----------|-----------|------------|



この干支人形は手工芸部会で製作したものです。(男性会員もがんばっています!)

三年連続 優良センター賞受賞

去る七月十日開催された秋田県シルバー人材センター連合会主催安全就業推進大会において、当センターが事故件数ゼロの優良賞として表彰されました。



シルバー派遣事業

「請負・委任」と「シルバー派遣」の違い



	請負・委任による就業	シルバー派遣による就業
会員の就業日数や就業時間数	①臨時的・短期的な就業（月10日間程度） ②厚生労働大臣が定めた軽易な業務（週20時間程度）	
発注者との契約当事者	各シルバー人材センター	秋田県シルバー人材センター連合会
雇用関係の有無	会員とセンターとの間に、雇用関係無し	会員と秋田県シルバー連合会との間に、雇用関係有り
発注者の指揮命令	発注者は、会員に指揮命令できない	発注者は、会員に指揮命令できる
発注者との混在作業	混在しての作業はできない	混在作業しても良い
業務で使用する器材・設備等	センターが準備（借用する場合は、有償の双務契約が必要）	会員は、派遣先の指示により器材・設備等を使用
会員に対する報酬	配分金（雑所得）、源泉徴収の対象にならない	賃金（給与所得）、源泉徴収の対象になる
雇用保険・社会保険の適用	無し	無し
事故の際に適用される保険	シルバー保険	労災保険

◎シルバー派遣に関する「会員登録・仕事の依頼」などは、お気軽にお問い合わせください。

公益社団法人秋田県シルバー人材センター連合会では、高齢者の多様な就業機会を確保するため、請負・委任とは別に、県内のシルバー人材センター会員を民間企業や公共団体等に派遣するシルバー派遣事業を実施しています。

シルバー派遣先の就業風景



このほかにも、さまざまな企業でシルバー会員が活躍しています。

高齢者活躍人材育成事業 技能講習を実施しました。

◆高齢者活躍人材育成事業とは…

シルバー人材センター会員や地域高齢者を対象にした技能講習の実施により人材育成を行い、シルバー派遣就業など地域高齢者の就業の促進を図ることを目的としたものです。



介護補助員講習

介護についての基礎知識の習得やベッドメイキング、食事・入浴支援などの実習を通じて、介護補助員としての技能を習得しました。

期間 11/4(水)～11/12(木) 6日間
(土日月を除く)
修了者 11名
会場 湯沢雄勝広域交流センター



スーパー等販売補助員講習

接客マナーや大型小売店の業務内容の基礎知識を習得し、販売補助員としての体験実習をしました。

期間 8/25(火)～8/27(木) 3日間
修了者 11名
会場 湯沢雄勝広域交流センター、グランマート湯沢インター店・十文字店

社会参加活動

湯沢市シルバー人材センターでは、地域社会に参加し貢献するため自ら4つの事業をおこし、積極的に活動しています。



七夕絵どうろうまつり

初登場 夏休み工作コーナー

盆栽再生販売事業

手工芸品製作販売事業

甘酒製造販売事業

かぶと虫養殖販売事業



シルバーフェア

(イオンスーパーセンター湯沢店にて)



うどんエキスポ

パソコン実務講習(初級)

10/26(月) 30(金)

SSP(シニアワークショップ)講習

内容

パソコンの基礎知識・基本操作に重点をおき、文字の入力操作から文章作成等実務的な知識を習得

会場

プラティアO.A.ステーション

修了者

10名



川柳に生きがいを!

全国シルバー人材センター事業協会編 『月刊シルバー人材センター』に、当センター会員二名の作品が掲載されておりますので、ご紹介いたします。



昭和の金の卵が銀になる

初めて掲載された作句です。その時の驚きとうれしさは今でも鮮明に思い浮かんできます。百句の掲載を達成し、今は達成感と充実感に浸っております。

藤原 功 (桜通り)

古希妻に綺麗といえば

ボケという

時々の投稿ですが掲載されては照れ的感覺です。脳の活性化に、これからもひとつひねり続けたいと思います。

佐々木 久 (関口)

『月刊シルバー人材センター』は、市内各図書館に置いてありますので、どうぞご覧ください。

会員募集!

豊富な知識・経験・技能を活かしましょう

- 会員を希望される方は
- 湯沢市に居住している方
- おおむね60歳以上の健康で働く意欲のある方
- シルバー人材センターの趣旨に賛同した方
- 入会説明会に出席し、入会申込書を提出した方

平成28年度 入会説明会

3月3日(木)	8月19日(金)
4月20日(水)	9月20日(火)
5月20日(金)	10月20日(木)
6月20日(月)	11月21日(月)
7月20日(水)	

時間：午前10時から正午まで ※約2時間要します
場所：当センター1階会議室

◎会報編集委員

- 阿彦 貞吉 (桜通り)
- 東海林節也 (吹張)
- 菅野 一男 (寺沢)
- 後藤 俊雄 (稲庭町)
- 小松田 宏 (愛宕町)

今号より新メンバーとなりました。よろしくお願いたします。

